

最近、町中で外国の人を多く見かけるようになった。黒崎町にも一人の外国の方が。ランス・モローさんがその人で、黒崎中学校に英語指導助手(AET)としてやってこられた。このAETは県内の学校に八十八人いる。モロー先生は七月二十八日に来日し、

日本語があまり話せないため、鈴木則夫先生を介してのインタビューとなった。

日本に来ようと思った理由は「長い間日本文化に興味を持っていて、今回機会に恵まれました。いろんな人を介して日米文化交流のかけはしになれば、と思っています」

モロー先生はアメリカイリノイ州シカゴの出身。「世界各地からいろんな人たちが来ていて、人種問題などが起こっています。いろいろな文化が入り込んで来ているので私にとって一番好きな町です」「日本に行くことについては、父が大学の教授で、世界中の国の生徒を教えているので、私が世界中あちこち行く事には賛成なんです」だから喜んで送り出してくれたそうです。

来日する前の日本の印象は、また来日してからの印象はどうですか。「日本の文化はとてもユニーク

だと思っていた。禅は多くのアメリカ人が興味を持っています。私も長い間、禅の書を読んで勉強しました。ぜひ岩室の種月寺で座禅を組みたいです。来日する前に友人から、『新潟は悪天候で面白くない町』だと聞いていましたが、

黒崎にきてみたら町も近いし山などの自然にも親しめる。伝統的な生活を持っているし、食べ物もいい。私にとってはとてもラッキーでした。私は大学で映画制作を学んでいて、日本の映画にも興味がありました。新潟は市民映画



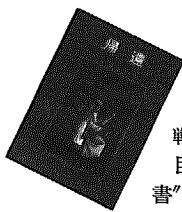
モロー先生は中条町に日本校のある南イリノイ大学本院の大学院の出身で映画関係の仕事に従事していたことがある。関心のあることはバスケットボールで日本食や日本酒が好きだそうです。

ほんの一冊

「帰還」ゲド戦記 最後の書 岩波書店

アーシュラ・K・ル・グウィンのゲド戦記3巻に続く4巻目であり、「最後の書」である。架空世界アースシーの魔法使いゲドは、世界を救うため闇の力と戦い、自身の力すべてを使いきって、師オジオンのもとにたどり着く。そこには数日前にオジオンを看取った女テナーと半身にやけどを負った女の子テルーがいた。傷ついたものが癒されるということ、無償に愛するという、人間の中に潜む邪悪なものと戦うということ、これらが3巻までにも増して、現代社会と呼応して実感される。最後に、もっとも弱者であるテルーが新しい社会を変えていくことを暗示しているのが象徴的である。

(中山 佳奈恵)



祭など、その活動が活発なので、これもラッキーでした」日本の生活で困っていることはなんですか、「スーパードラッグやバスに乗る時など、通じないこともあるので少し困っています。まあ、たいした事ではないですけどね」

学校ではこれからどのように指導していくのですか。また、先生方や生徒さんの印象は「これまで教師の経験がないので授業をやりながら模索していきますが、大切なのは失敗を恐れずに話してみることです。先生方は、私と話そうと接してきているのでうれいのです。生徒にもそういった熱意を持ってほしい。英語は文法など抜きにしても話せるのですから」

最後に町民の皆さんに何かメッセージを「お招きくださいましてうれしく思っています。黒崎に来て幸せです。雑貨屋なんかで見かけたら気軽に話しかけてください」

九月十四日に敬老会が行なわれ、その取材に行ってきました。当日は、あいにくの雨となりましたが、約八百人のお年寄りたちが集まり祝いました。今回の広報は、お年寄りの健康の特集を組みましたので会場にいらっしゃるかたに、「あなたの健康法は?」などと質問をしてみました。一応に「特に気にしてはいないけど、歩いてあげれば」との答え。そういえば、年をとったらあまりよくよまないで気持ちをゆったり持つ、ということも健康法の一つとしてあげられています。健康、健康とあまり思いつめていないと、ストレスがたまってかえって不健康になるのかも知れませんね。▼健康といえば、九月五日に佐渡で行なわれたトライアスロンを見学してきました。佐渡の海岸線を一周する百八十キロの自転車に四二・一九五キロのフルマラソンとまさに、「鉄人レース」とはこのことかという内容。八時間を越す競技時間を懸命に走りぬく選手たち。見学するのは初めての編集子にとって感動の連続でした。しかし、「来年は参加してみよう」と思うわけはなくテレビ中継を家でノンビリ見たいなと思う、なまげ者の編集子でした。



〈人の動き〉			
	前月比	前年同月比	前年同日比
8月末日現在	(+12)	[+129]	[+49]
人口			
男	(+6)	[+40]	[+48]
女	(+6)	[+49]	[+49]
世帯	(+5)	[+137]	
8月1日～末日			
出生	70		
転入			
婚姻	64		
転出			
死亡	10		

◎さて、来月号は10月10日体育の日に行なわれるスポレクフェアなどお知らせしたいと思います。

